



はやかわ たかみつ
早川 貴光 議員

持続可能な行政運営
について



Q 第5次行政改革大綱(案)において、行政改革の基本的な考えの中で、効率性だけではなく、行政サービスに付加価値を加えて成果を向上させていくとあるが、付加価値の具体的な例を伺いたい。

A 行政経営部長

これまで行ってきた行政サービスを同じように提供するのではなく、市民に対してはICTの活用などにより利便性を向上させることで付加価値を加えることができるものと考えています。例えば、オンラインでの証明書の申請、取得やプッシュ型の情報発信などが挙げられます。また、職員にとっては効率性を向上させることで、企画立案に充てる時間を増やし、付加価値として成果、効果向上のための新たなサービスを生み出していくことができると考えています。



すずき やすひろ
鈴木 靖宏 議員(倉生会)

国道50号沿線開発
に向けた取組について



Q 国道50号沿線開発基本計画等の事業化に向けた今後のスケジュールについて伺いたい。

A 産業文化部長

国道50号沿線開発構想における田島インター周辺のエリアについて優先的に取り組み、東部エリアについても、沿線開発の早期事業化に向けた検討を同時進行で進めていきたいと考えています。

今後は、意向調査等により進出を希望する企業のニーズを整理するとともに、地元町会への説明会や意向調査を行い、関係地権者との合意形成を図りたいと考えています。

また、令和7年度に予定されている都市計画の定期線引きによる市街化編入を目標とし、庁内関係部署や栃木県関係機関等との各種調整、協議を進め、都市計画の手続後は、直ちに事業に着手していきたいと考えています。

その他の質問

☆渡良瀬川架橋促進について
☆防災ヤードの設置と建設発
生土の再利用について



きむら ひさお
木村 久雄 議員(公明党議員会)

自然を活かした
街づくりについて



Q 自然が持つ多様な機能を活用して道路や河川等の社会基盤を整備するグリーンインフラの導入が全国的に進められている。グリーンインフラに関する本市の見解を伺いたい。

A 市長

グリーンインフラについては、社会资本整備や土地利用などのハード、ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土、都市、地域づくりを進める取組であると認識しています。グリーンインフラは、新しいキーワードではありますが、これまで本市においても自然環境を活用しながら、防災・減災、地域振興、環境保全などに取り組んできました。今後とも自然環境に配慮したまちづくり、いわゆるグリーンインフラを推進していきたいと考えています。

その他の質問

☆子育て支援について
☆AEDについて

